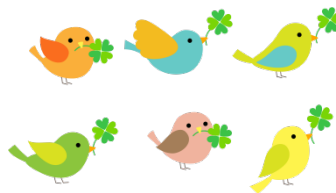


5月

## 手術室

**大切な人たちに支えられる毎日です！**



経験 6 年目 看護師

透析室から手術室に異動して、ちょうど二年が経ちました。看護学生時代は解剖実習や眼科手術の映像にショックを受け、「手術室と救命病棟だけは行けないな・・・」と考えていた自分が、まさか手術室で働く日が来るとは思ってもいませんでした。はじめは勉強しても新しいことが頭に入らず、出来ないことやうまく行かないことばかりで、今までの看護師としての経験が何一つ生かせないのでは？看護師自体向いていないのでは？と感ずることがありました。それでも、手術室の先輩や先生、手術に関わるスタッフの皆様、家族の支えがありオペナースを続けることが出来ました。

私の新人の時の目標は、「人に安心感を与えられる看護師」でした。今それが実践出来ているかはわかりませんが、手術室の特性上緊張感が伴うのは避けられない為、とにかく患者さん、一緒に入るチームメンバーにほんの少しでも和んでもらい、笑顔に出来るよう心掛けています。

まだまだ看護師としても、オペナースとしても半人前の私ですが「何一つ無駄な経験はない、そして人間はいくつになっても学び直すことが出来る」を信条にこれからも精進していきたいと思ひます。

